

「バイオジャパン 2011」 BaNZal インタラクティブセミナーのお知らせ

一般財団法人バイオインダストリー協会のご厚意により、日本発のバイオベンチャーを起業したい方、それを支援したい方を対象に、以下のセミナーを開催します。

【セミナー概要】

タイトル: **現場からの基調講演: Biotech リーダーによる成長戦略**

日時: 10月5日(水) 10:00~11:30

場所: パシフィコ横浜 BioJapan F201

主催: BaNZal (Bio active Networking with Zeal and Inspirer)

モデレーター: JITSUBO(株)事業開発部 部長 河野悠介

パネリスト: Acucela, Inc. CEO 窪田良

(株)ネオ・モルガン研究所 代表取締役 藤田朋宏

(株)リバネス 代表取締役 COO 高橋修一郎

セミナー対象者: 研究者、学生、起業家志望者、Biotech で働くイメージを高めたい方、産学連携担当者、起業支援者

【セミナーの趣旨】

ライフサイエンス業界において Biotech 企業は、既存の事業者が取れない開発リスクを取り、新しい科学的知見を事業として成功させる役割を担っています。本セミナーでは、Biotech ビジネスに関心のある方、起業の志を持っている方に対して、現場のリーダー達が、魅力やチャンス、リスクへの理解についてどのように考えているかを知って頂く機会を提供します。

サイエンス側に身を置く方の一般的な誤解は、革新的な研究成果や技術があれば、バイオビジネスが成功するというものです。確かにこれらは必要な要素ではありますが、十分ではありません。研究成果を元に開発を行い、事業化を経て上市に至るまでの全てのプロセスでブレークスルーが必要で、それには長い時間と資金を必要とします。Biotech 企業にとっての十分条件は、技術や研究成果を実用レベルまで引き上げるプロセスにあるといえます。この中で特に 事業モデルの選定と資金調達 知的財産戦略が大きな成功の鍵であり、議論のテーマに相応しいと考えました。

今回のパネリストはそれぞれの強み(革新的な部分)を見つめた上で、事業モデルを選択しています。なぜそのような決断をしたのかを深掘することで参加者一人一人のアクションを考えるヒントになると思います。これから研究成果、技術を事業化に結びつけようと考えている方々にとって教科書に載っていない知恵に触れる事のできるチャンスです。ぜひご参集ください。

【BaNZal について】 <http://envirome.com/wp/banzai/>

バイオベンチャーに関係する多様な背景を有するプロフェッショナル(患者,起業家,官庁,大学,弁護士,会計士,弁理士,医師,薬剤師,VC,商社,コンサルタント,コミュニケーションエージェント、ジャーナリスト,証券取引所,証券会社,製薬企業)から BaNZal のメンバーは構成されます。「日本発のシーズを世界の患者に届けること」を最終ゴールに、自律、自助、利他を掲げ運営しています。現場からの多様な視点で、日本のバイオ産業のエコサイクルを全体最適化、拡大化できるように考え、その結果を自分の持ち場(仕事)に活かすことがゴールに繋がるとおもっています。

【参加申込方法】 会場に空きがあれば当日参加も可能ですが、確実な事前登録をお勧めします

1. まずバイオジャパン 2011 への「展示会事前登録」が必要です。

https://www.biojapan2011.com/user/user_login.php

新規登録をしますと ID が発行されます。(パスワードは登録時に自分で設定します)

2. ID とパスワードを使って、展示会事前登録ログイン画面からログインします。

3. 「セミナー選択画面へ」をクリックし、セミナー表が表示されたら、10月5日 10:00 - 11:30 の「A-1」というセミナーを探し、チェックボックスにチェックを入れます。青色の「申し込む」ボタンを押せば申込手続きは完了です。

4. 最後に「展示会入場券 印刷」ボタンをクリックして、「展示会入場券 / セミナー受講票」をプリントアウトし、当日会場にご持参下さい。